



筐体の製作。

今回は基盤を完成させ、筐体の加工に入ります。
 あせるとミスをして修理に余計時間がかかります。
 確認しながら、確実に作業しよう。

今日の課題

「筐体の加工をすすめ、機械や道具の点検をしながら安全に組み立てができるようになるう」

今回の授業で使う道具や機械について、点検や保守について学ぼう。

同じ道具や機械でも、使い方・管理のしかたで事故の有無や程度が変わります。

●機械全般に注意すること（1年生の時ことを思い出して）を書き出そう。

機械を使うときは 軍手を使わない。

●機械の保守点検

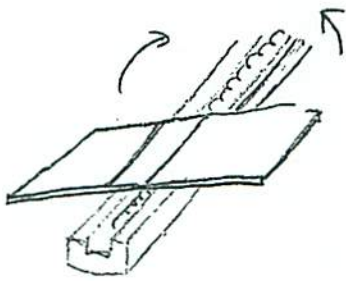
道具や機械の名称	起こりうる事故や注意する点	点検すべき事	チェック
電気ハンダごて	・やけど ・感電	絶縁チェック 抵抗の値がOK 導通チェック 流れがOK	<input checked="" type="checkbox"/> 抵抗値は <input type="text" value="250"/> Ω
卓上ボール盤	・巻き込まれる事故 ・材料が飛びちることなど	ベルトの <u>はり</u> チャックの <u>ゆるみ</u> モータの <u>異音</u> 回したドリル刃の <u>ぶれ</u>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
両刃のこ	ますぐい切れない。	刃の切れあじ。 刃の並び	
ラジオペンチ	きしんとかが加わること	口のかみあい	

太枠内は必修課題。下の二つは作業が終わった人の応用課題（自分で見つけて考えよう）

●台座の曲げ。

ただし、この作業に入る前に

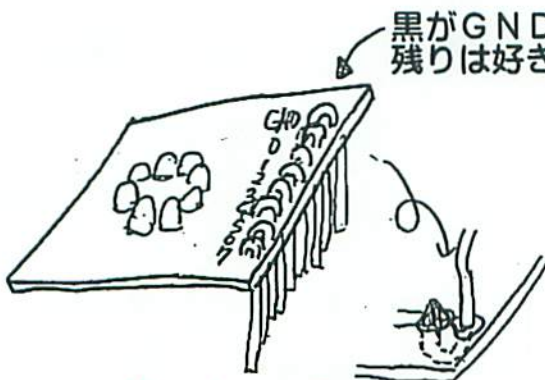
- ・穴を全部あけてあること
- ・台座のPET材は、内側に塗装しておくが良い。
(その際には、外側の被覆シールに曲げる線を写しておく)



曲げたい線の真下を加熱して曲げる。
ニクロム線に材料が直接触れないように注意
冷えるまで動かさないように。

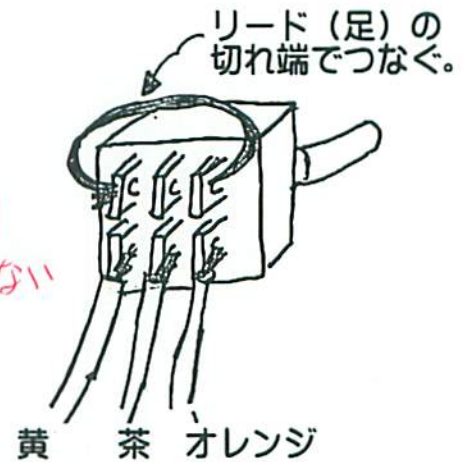
LED基盤のハンダ付け

スイッチのハンダ付け



黒がGND。
残りは好きな順で接続。

曲げた状態で
ハンダ付けすると
被ふくが溶ける。



リード(足)の
切れ端でつなぐ。

向きは
関係ない

黄 茶 オレンジ

本日の作業を振り返って

安全に気をつけて作業できた。(身支度含む) 機械の点検のしかたがわかった。	A・B・C A・B・C
☆筐体の進行状況は?できたところまで書いて下さい。	

授業の感想・疑問点などを書こう